

自治連かぬま

第29号

発行 鹿沼市自治会連合会
編集 同 広報部
事務局 市民部協働のまちづくり課内
(☎六三一・二二六〇)

ごあいさつ

鹿沼市自治会連合会

会長 小林 俊明



自治会員の皆様には、日頃より自治会の運営及び活動に対してご支援、ご協力を賜り心から感謝と御礼を申し上げます。

令和六年度は、当初計画のとおり連合会の事業を実施することができました。ご協力をいただいた単位自治会の皆様や自治会連合会の役員の皆様に対し、深く感謝申し上げます。

昨年から、物価高騰やコメの価格上昇といったさまざまな経済的な課題に直面しております。自治会連合会としまして、目の前の激動する社会への不安と戦う決意を固め、新年度をスタートしていきたいと思い、

令和七年度の活動方針を「共に支え合う、協働のまちづくりの推進」とし、地域力の強化、安全で安心な地域社会の実現につながるよう、社会情勢に応じた部会活動の充実などを図りながら、自治会をさらに発展させていきたいと思っています。

また、近年生活様式の変化や世代の移り変わりなどで、自治会の役割は地域の皆様に理解されにくいものとなり、その加入率は減少傾向にあります。皆様におかれましては、これまでの経験を活かし、社会の変化に対応した事業の実施や、新たな勧誘方法の模索により、自治会加入促進を図り、より良い地域づくりを進めていただきたいと思います。

そして、市民の小さな声を、市や議会に届けることも自治会連合会の大きな役割であると考えております。鹿沼市が目指す「笑顔あふれるやさしいまち」の創造に向け、心を一つにして取り組んでいけるよう、皆様のご理解とご協力を賜りますよう

お願いいたします。

結びになりますが、皆様のさらなるご健勝、ご多幸を祈念いたしましてあいさついたします。

令和七年度役員の紹介

役職	氏名	自治会名	氏名	自治会名
会長	小林 俊明	下久我		
副会長	木村 剛考	朝日町	徳田 正雄	坂田山
	秋澤 克男	下武子	関口 正一	村井町
	矢口 有良	松原	須藤 宏	中粕尾
会計	吉井 和夫	三幸町	石澤 重雄	緑町2丁目
	瓦井 圭一	下材木町	山口 太平	鳥居跡町
	岩本 治美	下田町2丁目	貝沼 三雄	上野町
	御子貝 哲也	睦町	黒川 英一	天神町
	伊藤 秀雄	見野	竹澤 則男	下日向
	小森 基伊	塩山町	野中 一美	板荷7区
	大橋 悟	西大芦8区	神長 邦夫	茂呂
	星野 晴男	幸町2丁目	備仲 征二	西茂呂南
	阿久津 精一	下南摩町	井上 一久	榆木寿町
	福島 隆男	北赤塚町	小島 実	中栗野
	毛束 和弘	下永野	大森 一男	深程
	斎藤 保男	日吉台団地	加藤 美智子	仁神堂町
監事	高橋 良一	上粕尾		

定期総会を開催しました

- ・日時 令和七年五月二十一日（水）
- ・会場 かぬまケーブルテレビホール
- ・総会出席者 自治会長93名

議事

- 議案第一号 令和六年度事業報告について
 - 議案第二号 令和六年度収支決算の認定について
 - 議案第三号 令和七年度事業計画（案）について
 - 議案第四号 令和七年度収支予算（案）について
 - 議案第五号 役員改選（案）について
- 以上すべての議案について、可決・承認されました。

総会会場の様子



表彰者代表あいさつ



◆令和七年度鹿沼市自治会連合会
感謝状贈呈・表彰者

自治会連合会感謝状

氏名	自治会名	氏名	自治会名
柳田光彦	今宮町	福田恭久	貝島町
人見功	渡落合美津雄	榮町2丁目	
阿部守旭	が丘	秋澤久	藤江町
善林榮	南上野町	毛塚欣伸	下永野
荒井勝美	上永野	青木芳夫	久野
岩本正啓	今宮町	根本武矩	石橋町
吉野昭男	鳥居跡町	陣野春良	花岡町
小島功	下田町2丁目	吉原安二	上野町
宇賀神伴吉	府所本町	渡辺宏之	府所本町
日笠孝子	御成橋町	酒井道夫	上南摩町
坪子幸子	西鹿沼町	小野口剛司	府所本町
鈴木榮三	緑町2丁目	故篠原紘	下横町

自治会連合会表彰

氏名	自治会名	氏名	自治会名
柳田光彦	今宮町	斎藤保男	日吉台団地
山市富夫	御成橋町	秋澤克男	下武子町
阿部康雄	仁神堂町	坂田浩	幸町1丁目
大橋清一	西茂呂北	桐生一夫	榎木日出町
秋澤久	藤江町	善林榮	南上野町
浅野吉朗	下の沢	大出稔	横町
新田正人	中妻	丑木栄一	上粕尾
大木誠	北半田	岩本正啓	今宮町
根本武矩	石橋町	吉野昭男	鳥居跡町
岩本梅吉	上野町	宇賀神伴吉	府所本町
菅谷敏久	御成橋町	小林栄稔	睦町
藤田一実	戸張町	高橋一典	武子
宇賀神敏	千渡	小林正行	西茂呂北
酒井道夫	上南摩町	上田忠巳	南上野町

鹿沼市感謝状

香山洋子	睦町	島野敏郎	戸張町
神長哲	千渡	矢野幸弘	西大芦8区
安生天安	榎木開運町	荻原誠	南上野町
杉本一義	久野		

氏名	自治会名	氏名	自治会名
柳田光彦	今宮町	福田恭久	貝島町
鈴木敏彦	玉田町	高村茂	富岡
星野晃一	武子ニュータウン	徳原直文	下武子城山
吉田栄	古賀志町	小林忠雄	高谷
阿部康雄	仁神堂町	福島秀雄	栃窪
人見功	千渡	大門晴美	酒野谷
川田敏行	下日向	畠山茂	上日向
渡邊昌彦	深岩	菅沼光夫	笹原田
石原誠	下沢	坂本忠仁	引田
和久井孝敏	上石川2区	小林充	深津
桑川哲夫	下石川	齋藤治	池ノ森
坂田浩	幸町1丁目	落合美津雄	栄町2丁目
阿部守旭	が丘	桐生一夫	榎木日出町
秋澤久	藤江町	善林榮	南上野町
金子修三	大和田町	上野知明	釜場
浅野吉朗	下の沢	金子剛	下町
神山啓	なかの	小平保	上町柏木
湯澤拓	桑沢	大出稔	横町
新田正人	中妻	高橋博	横坪
岡本進一	日渡路	大貫一郎	三入栗野
川久保博	下粕尾	丑木栄一	上粕尾
毛塚欣伸	下永野	荒井勝美	上永野
青木芳夫	久野	大木誠	北半田

多年にわたり自治会活動にご尽力いただきました皆様へ、心より感謝申し上げます。

持続可能で、みんなにやさしい
地域社会を目指して

活動方針

「共に支え合う、

協働のまちづくりの推進」

令和七年度はこの活動方針のもと、住民や単位自治会の協力をいただきながら、自治会の持つ強みを活かし、地域での共助体制を強化するとともに、地域力を高め、関係機関と連携しながら様々な地域課題を解決できるように、今年度事業の努力目標を次のように掲げ、具体的活動に取り組んでまいります。

- ①共に助け合う地域づくりを推進しよう
- ②安全安心な地域づくりを推進しよう
- ③若者・子どもの声を取り入れよう
- ④地域づくりと子育て・高齢者環境の充実を図ろう
- ⑤学習環境の充実を図ろう



活動報告

○令和六年度

栃木県自治会連合会会長研修大会

令和七年一月二十三日

真岡市、KOBELCOいちごホールにて、栃木県自治会連合会会長研修大会が開催されました。

今回の研修では、合同株式会社フォーティR&C代表の水津陽子氏が講師となり、「持続可能な地域づくり」について学びました。加入世帯数減少・役員の担い手不足等の課題を多くの自治会が抱える現状においては、「これまでの価値観にとらわれずに自治会が変化していくことも必要」という刺激的な提言があり、運営の透明性向上やデジタル技術の活用による効率化等、様々な年齢層の住民参加を促すための先進事例の紹介がありました。

そして、先進的な取組であっても、人と人が繋がり、活動の中にある「楽しさ」が根幹であるとのことでした。

いざとなったときに住民同士で助け合える地域社会を作っていくうえで、様々なヒントを得られた研修でした。

○令和七年度

新任自治会会長研修会

令和七年六月十七日

自治会事業を円滑に進めるため、今年度、着任された四十八名の新任自治会会長を対象にした研修会を開催しました。当会で作成した「自治会ハンドブック」をテキストとして、自治会の運営や市から自治会への支援制度などについて、市担当者からの説明を受けました。続いて、三幸町自治会の吉井会長による加入促進の講義がありました。また、近年、重要性の高まっている防災対策について、危機管理課より「自治会における災害時の対応」や、厚生課より「避難行動要支援者名簿の作成」についての説明がありました。

自治会長の皆様には、この研修やハンドブック等をご活用いただき、今後の自治会の円滑な運営にお役立てください。

当会としても地域振興のために引き続きサポートしてまいりますので、ご協力のほどよろしくお願いたします。



自治会協議会紹介

東部地区

地区の特徴

市内を流れる清流・黒川の両岸に沿う市街地に位置（面積263ha）し、府中橋・朝日橋・貝島橋が市の東西を繋ぐ重要な地域となっています。

JR鹿沼駅、税務署、総合病院、百貨店・スーパーなどの小売店、黒川河川公園・星の宮公園があり、生活に便利な地域であることから住民も多く東小・東中は児童生徒数が一番の大規模校です。グルメフェア&花火、鹿沼秋まつり、花市が開催されるなど賑わいと活気があふれ、令和七年四月には国道293号と古峯原宮通りを結ぶ「鹿沼駅東通り」が開通し、より一層利便性の高い地区となりました。

協議会等の活動

令和六年八月、市、各種団体・機関と合同で、鹿沼市防災訓練を実施しました。避難所開設・運営訓練では、東部地区の防災士が中心となり、避難者が孤立しないよう地区ごとの割り振りを考えました。また、プライバシーを守るためのパーテーション、簡易ベッド、トイレの取り扱いを体験しました。

また、令和五年と七年において、鹿沼市女性防火クラブ連合会東部地区連絡協議会は、担当区域内が一年間無火災であったことにより、鹿沼市消防出初式にて鹿沼市長表彰を受賞しています。

近年では「令和元年東日本台風」により甚大な被害が生じました。度重なる黒川などの氾濫の経験から地域住民の防災意識は高く、今後とも関係機関との連携を強化し、防災体制の向上を図っていきます。



▲防災訓練



▲グルメフェア&花火

人口：九六一一人
世帯：四二一世帯
自治会：十二単位自治会
（万町、朝日町、未広町、東末広町、中田町、下田町一丁目、下田町二丁目、貝島町、上野町、府所町、府中町、府所本町）

東部台地区

地区の特徴

東部台地区は、鹿沼市の東部に位置し、土地区画整理事業や民間開発等により急速に市街化が進んだ地域です。国道121号線や鹿沼街道、さつき大通り、鹿沼環状線などの主要道路が縦横に走る交通の要衝であるとともに、多くの飲食店や幅広い業種の商業施設が立ち並び、これらがもたらす利便性によって鹿沼市の一大住宅地が形成され、市内で最も人口が多く、多様な住民が暮らしています。

協議会等の活動

私たちは、多様な地域住民の相互理解を促進するため、様々な事業を展開しています。

「ふれあいさくらまつり」や「敬老会」などのイベント、市街地では珍しい「キノコの栽培体験」、さらには「茂呂山遊歩道の整備」や「さつき大通りの清掃」と言った環境美化活動など、地域住民に毎年多くのふれあいの機会を創出するのはもちろんのこと、旧態に甘んじることなく常に創意工夫に努めています。

そんな進取の精神が高じた結果、本年度は投票行動の促進と地域商業の活性化を目的とした県内初の「選挙割マルシェ」、市街地の貴重な森林資源である茂呂山の魅力を知ってもらうための「茂呂山ラリー」にも新たに取り組みます。

これら多くの事業はいずれも、私たちの地域に助け合い・支え合いの意識が根付いているからこそ成し得るものです。今後とも「協働・共創のまち」の旗振り役として地域づくりを進めていきます。



▲キノコ収穫



▲ふれあいさくらまつり

人口：一五九九九人
世帯：六九七三世帯
自治会：十二単位自治会
（晃望台、東町、幸町一丁目、幸町二丁目、緑町一丁目、緑町二丁目、緑町三丁目、西茂呂北、西茂呂南、栄町一丁目、栄町二丁目、栄町三丁目）